

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東海商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等			
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①	目標②	
巡回・窓口相談指導事業	市内商工業者の大多数を占める小規模企業者に対して、販売促進などの事業計画作成や、金融・労務・経理の相談、行政等の補助金申請などを支援する。また、特に支援を必要としている小規模企業者に対して寄り添った支援を行う。	巡回指導実企業数 297社（うち非会員4社） 巡回窓口指導延件数 654件（うち非会員20件） 課題解決提案件数 41件 経営革新承認件数 0件	小規模企業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 109.0 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 102.5 %)	売上増を目指す小規模事業に対して様々な相談、補助金を利用して支援に努めることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	個々の事業所にとって効果的な支援策を活用し支援を行っていく。	○
記帳継続指導	管内個人事業者の自主記帳の促進を図ると共に若手後継者の育成と資質向上を図る。また、会員相互の親睦を密にすることを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得を支援する。	指導対象者数 44人 指導延日数 332日 指導延回数 661回 新規記帳機械化委託者数 3人	小規模企業者	指標	新規記帳機械化委託者 (達成度 150.0 %)	指標	指導延回数 (達成度 148.2 %)	自主記帳をすることにより経営状態を把握できるようになった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 上げる	会報に記事を掲載し随時募集を行っていく。	○
青年部・女性会事業	青年部・女性会事業の円滑な遂行を図ると共に若手後継者の育成と資質向上を図る。また、会員相互の親睦を密にすることにより、異業種交流の場としても活用してもらい、商工会議所活動への参画・協力を通じて地域社会の活性化と発展に貢献する。	①総会、理事会、研修会、事業所PR事業の単会事業の企画及び開催 ②全国大会等の渉外活動への参加（青172名・女40名） ③県連事業への参加 ④会員増強活動 青年部・女性会新規加入者数（青11名・女2名）	小規模企業者を中心とする青年部・女性会員	指標	新規加入者数 (達成度 260.0 %)	指標	渉外活動参加者 (達成度 530.0 %)	会員相互の親睦を密にし、商工会議所活動への参画・協力を通じて地域社会の活性化と発展に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	会員が事業に参加することにより、会員相互の親睦を密にし幅広い人脈を作る。会員増強活動を行い、組織強化を図る。	○
地域振興事業	数十万人の来場者がある近隣でも有名な市内の祭事への出店や姉妹都市等への祭事出店により、特産品や個店のPRをし、東海市の魅力を発信する。また、各町の実情を踏まえた地域振興に対する事業を行い、町の活性化と小規模事業者等の販売促進を図りその振興を支援する。	①産業まつり等祭事開催、関係姉妹都市でのPR ②特産品創出等、農商工連携事業 ③支部事業、中心市街地活性化事業、小規模企業振興委員会開催 ④一店逸品事業、健康応援ステーション事業 一店逸品事業の参加事業者数 24事業者 健康応援ステーション新規参加者数 2事業者 ⑤会員交流事業	市内事業者	指標	一店逸品事業参加事業者数 (達成度 120.0 %)	指標	健康応援ステーション新規参加者数 (達成度 100.0 %)	市内事業者、会員事業所に対しては、交流事業、支部懇談会を通じて地域や異業種の交流を図る事ができた。一店逸品運動については、販路拡大に寄与した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり	小規模振興委員、支部役員等から要望や意見の集約を行い会議所事業の活性化を図る。	○
経営強化事業	当市は、製造業が多く商業の集積が薄い市である。その事業種類ごとの小規模事業者に対してどのような施策が有効かの調査や、事業に役立つ講習会、売上向上のための施策、関係機関と連携できるサポートを行う。また、従業員の資質向上のための検定支援事業を実施し事業基盤の強化を図る。	①各部会・委員会 ②各種検定等支援事業の実施 ③各種商談会 参加事業所数 12事業所 ④経営強化に関する講習会 集団4回 13名、個別22回 27名 ⑤広報事業 ⑥各連携事業、BCP対策事業	小規模企業者	指標	講習会参加者数 (達成度 26.5 %)	指標	商談会参加事業所数 (達成度 300.0 %)	小規模事業者及び従業員の知識・技術の向上が図られた。また商談会において販路の開拓が図られた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	会員事業所の売上増加に繋がる講習会を開催する。話題の講習会を行い参加者の興味関心が高い講習会を行う。	○

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東海商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	達成度		指標	達成度		自己評価	満足度	補足	目標①	目標②						
福利厚生事業	市内事業者の大半を占める小規模事業者に、事業主及び従業員の福利厚生の充実を図る。	①生命共済制度等各種共済事業 ②小規模企業共済 小規模企業共済新規加入者数4件 ③経営セーフティ共済 経営セーフティ共済新規加入事業者数 1事業者 ④業務災害補償等 ⑤各種保険の加入促進を実施する。	小規模事業者	指標	小規模企業共済新規加入者数 (達成度 40.0 %)		指標	経営セーフティ共済新規加入事業者数 (達成度 50.0 %)		各種共済を斡旋する事により、各事業所の福利厚生に貢献する事ができた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	共済制度の見直しが必要な箇所があれば見直し、ニーズに沿った共済の充実を図っていく。
				目標数値	10	実績数値	4	目標数値	2					実績数値	1	目標達成度	C	必要性	B	
雇用人材確保事業	当所地域の中小企業者においては、雇用不足を感じており、従業員確保に苦労している状況である。地域経済団体として市内中小企業の人材確保、経営基盤の強化を図る。	①合同企業説明会の実施 来場者数58名、参加企業数27社 ②大学学内企業説明会 ③就職情報サイトの作成	市内事業者	指標	合同企業説明会来場者数 (達成度 72.5 %)		指標	合同企業説明会出席者数 (達成度 96.4 %)		ハローワークとの共催で、対面型による企業説明会を実施した。専門家による職業適性診断・個別相談、セミナーも同時開催。適性診断を受け、自己分析を深めていた。就労意欲の高い来場者が多く、ハローワーク職員の丁寧な案内もあり、説明会、職業診断もスムーズに行うことができた。当日はメディアスと各出展企業担当者との名刺交換も行われ、就活のIT化へのきっかけづくりとなった。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	B	満足度	補足	目標①	目標②	ハローワークとの共催事業を継続しつつ、課題である20代～40代の取込みに向けた現在あるHPを発展させリモート面接を可能にするなどIT化をすすめていく。
				目標数値	80	実績数値	58	目標数値	28					実績数値	27	目標達成度	B	必要性	B	
関係団体指導事業	市内小規模事業者の税務に関する知識の習得及び関係団体等の従業員の福利厚生の充実や事業実施を支援することで地域の活性化を図る。	①半田法人会東海支部 加入事業所数 750事業所 (内16事業所新規) 事業報告会1回、役員会5回、その他会議6回、その他事業3回、事業参加者数60名 ②コアとうかい協同組合 加入事業所数 49事業所 (内0事業所新規) 総会1回、理事会12回、その他事業2回、事業参加者数50名 ③愛知県飲食生活衛生同業組合 加入事業所数48事業所 (内3事業所新規) 総会1回、役員会2回 事業参加者数37名	小規模事業者	指標	3団体新規加入事業所数 (達成度 190.0 %)		指標	3団体実施事業参加者数 (達成度 147.0 %)		各団体にて事業や視察研修を行い活性化の事ができた。例年通りお祭りも開催する事ができ、地域の活性化に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	各団体会員増強等を実施する事により組織強化を図る。
				目標数値	10	実績数値	19	目標数値	100					実績数値	147	目標達成度	A	必要性	B	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。